

高知県高知市立潮江中学校区・城西中学校区コミュニケーションカード

2011.2.24

ファシリテーション：深美隆司

* 子どもが考えていること、人間関係の仕組みがよくわかりました。それだけでなく、本当に楽しい研修で、このような授業を子どもたちにしてあげたいなぁと思いました。モチベーションが上がったので、また明日から頑張ります！！

* 研修でありながら楽しい雰囲気の中で学習できて良かったです。“ そうだな ” と感じる場面が多くあり、現場でのとらえ方や見方の勉強になりました。ありがとうございました。

* もっとゆっくり話を聞きたいです。子どもたちへの関わりもそうですが、子どもと親への関わり、親と教員の関わりについてもよくお聞きしたいです。

* ありがとうございました。おもしろく、意味深い、しかも新鮮なご見解、とても勉強になりました。

* 思いこみって本当に恐いと感じています。子どもたちの良い面をさがして、子どもたちの持っている力を伸ばせるように、サポートできる教員になっていきたいと改めて思いました。

* とても話がおもしろく分かりやすかったです。教師ではないですが、児童生徒支援員として働いている立場として、とても参考になりました。まずは“ 色眼鏡 ” で生徒を見ないようにがんばりたいと思います。ありがとうございました。

* 人は見ているようで見えていないということがよくわかりました。私も、思いこみがはげしく、そんな自分を意識して、仕事をする必要があると感じました。ありがとうございました。

* ありがとうございました。理論的な部分をもっと聞けると期待していましたが・・・。

* お互いのモノの見方を、お互いに理解し合うためには、やはりコミュニケーションだと再認識しました。大人が主体的でなければ、子どもも主体的に育つことはできない。人を大切にできる主体的な人間を育てるために、子どもに寄り添っていきたくと思います。

* あっという間の楽しいお話でした。見方を変えるとか、フィルターを除けば見えてくるということもよくわかりました。クラスでの子ども同志の関わりなどよく見ておきたいと思います。ありがとうございました。

* とても楽しく学ばせていただきました。少し遅れて来てしまったので、はじめから話を聞けなくて残念でした。また色々な話を聞かせていただけたらありがたいです。本当にありがとうございました。

* 歌いあわせての手拍子やペアをつくるウォーミングアップは、人と人とのがぐっと近付けるものだなぁと感じました。また、人によって物の見方は本当に違うんだなぁと感じました。また、「主体的」ということについても考えることができ、よかったです。

* 主体的、依存的という言葉から、それぞれに受け持っている生徒の顔が浮かびました。依存的な生徒を作っている訳ではないのに、実際はそういう生徒が多いように思いました。

* 楽しく話をききました。本音が人を動かしていくけど、本音をつくり上げるのは、私たちのアプローチにもかかっているなと感じました。

* 依存的、主体的な子どもや教師の考えを勉強したい。

* いつも、体験的に理解することを再現して下さい、ありがとうございました。

* ゲーム等で、見方や思いこみに気付かされました。ありがとうございました。

* 色めがねの演習など、面白くもあり考えさせられる内容で、続きが聞きたいと思いました。自分自身もフィードバックして、実感を見直していきたいと思います。

* 色めがねで見ると真実を見落とすのだなと思いました。

* 短い時間でしたが、色んな話が聞けて、また自分の理解がひろがりました。ありがとうございました。

* 特に最後の依存の子たちがひきおこす攻撃は、自分も経験があり、とてもよくわかりました。そこで、どうか入っていくか、自分のこれからの課題です。人間かいいプログラムを勉強していきたいです。

* 全体が見えなかったり、思いこみがあると、評価できない。マイナス評価をしてしまうという事がわかりました。ありがとうございました。

* よく反省ができました。生徒を見る時にも、しっかりと「実」を見たいと思います。ありがとうございました。

* たのしかったです。生徒への自分の見方で、また接し方も変わっていくのではないかと考えました。ありがとうございました。

* いろいろな方向から考え、いろいろな言葉で伝える努力が足りないのかな、教員はとまったら負けのかなと思いました。ありがとうございました。

* 今日はありがとうございました。最後の主体的、攻撃的は分かりやすく、子どもの顔を思いうかべながら考えることができました。いろいろ紹介して下さったアクティビティを学校生活の中に結びつけて、子どもたちと考えていければと思いました。

* 先生のお話は、3回目でしたが、今回もまた実りある研修の機会をいただきました。後半の依存的と主体的のあり様について、もっともっとお話も聞きたかったです。ありがとうございました。

* 主体的な生徒、先生をどんどんつくっていきます。

* どうもありがとうございました。クラスの中で、本来の自分を安心して出せるような雰囲気づくりには、人間関係プログラムの有効活用が必要であるとは思いつつ、とうとうあまり実践できずに卒業を迎えてしまい反省するばかりです。

* 久しぶりに深美先生の研修を受けることができ、ありがたかったです。再び自分の頭の中が整理できました。本当にありがとうございました。

* 具体的な物を使っての研修、いろいろ納得できる点がありました。日々の子どもたちの思いを、子どもたちの立場をふまえて見ることができるように意識していきたいです。ありがとうございました。

* 楽しく研修ができました。生徒ともゲームをしながら明るく生き生きとした生活をしたと思います。

* 依存的と主体的についての表と裏をみていくことで、子どもたちの人間関係を考えることができました。自分達、教師の考えが深いところのズレがひずみを0生んでいくこわさも感じました。ありがとうございました。